

# 葉樹林通信

# ぱざる

第19号

2016年11月8日発行

## 匹見・木のパズル コンペティション

1984年から1994年にかけて 2年毎計6回にわたって実施されました

その審査員や応募者には 私がお会いした方々も多くおられます 残念ながら亡くなった方も多いですが いまなお活躍されている方々もおられます



はっきり言って 私の自慢です このような素晴らしい方々と 同じ時代にパズルに関わってこられたことを誇りに思っています

その方たちの お名前を書き連ねておきます 失礼ながら敬称は略させていただきます

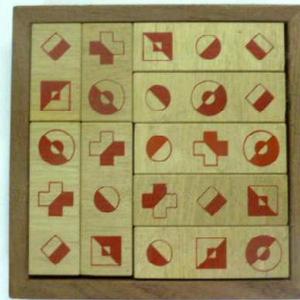
芦ヶ原伸之	小黒三郎	高木茂男
北島孝二	室井忠夫	秋山久義
大塚昭	内海功一	柳瀬順一
坂本忠之	山本垂紀夫	平野良明
岩瀬平	山本浩	小田原充宏
内仲弘	河野一郎	河原哲郎
遠藤雄幸	二宮義之	原義勝
Bill Cutler	Oskar van Deventer	
Wil Strijbos	Trever Wood	Kevin Holmes
Jaques Haubrich	Harold Cataquet	Uri Dario
Harry Nelson	Constantin Jean Claude	
Harry Eng	Serhiy Grabachuk	

いかがですか 凄い方々が 当時の匹見のコンペに関わっておられたのですね

この方々の他にも お会いしたことはなくても 作品などからご活躍されておられることを存じ上げての方も何人かおられます こうして改めて見直すとパズルに対する熱気というか 情熱が伝わってきます

では今度は 応募作品の中から賞を得て商品になったもの 賞は逃したが後に商品化されたものなど そうした素晴らしい作品をいくつか紹介していきます

## 第1回 1984年 匹見・木のパズル コンペティション

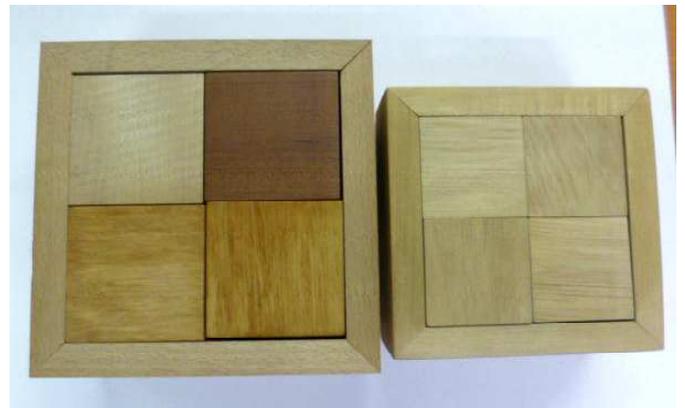


グランプリ  
PUZZLE 五番街  
芦ヶ原 伸之

元は5種の樹種を用いて  
同じ行 列に 同じ樹種  
が並ばないようにする  
パズル

後に パズル四番街も作られています

## 第2回 1986年 匹見・木のパズル コンペティション



グランプリ  
ブロックヘッド  
ビル・カトラー

全く同じ大きさ 同じ形の  
ブロック4個を箱に収める  
パズル



2位  
ネバーエンディング  
パズル  
芦ヶ原 伸之

立方体を斜めに合同二分割したピースを貼り合わせたものを箱に収めるパズル

2位  
つみきDEパズル  
北島 孝二

当初の名称から  
「おうち」に変わ  
り さらに

「ハウス・ブロック」に変わり販売されています  
見た目よりは ずっと難しいパズル



第3回 1988年 匹見・木のパズル コンペティション



グランプリ  
"BLOCKED" SLIDING  
BLOCK PUZZLE  
ビル・カトラー

応募作品はもちろん木製  
匹見には大きな作品があ  
ります 残念ながら商品

としては出ていませんが 今年の某パーティにて  
交換パズルとして作られたのがこれです



2位  
PUZZLE 「方向音痴」  
北島 孝二

葉樹林から販売するに当たり  
変えました

いわゆるインスタント  
インサニティです  
応募作品はドットで  
描かれた矢印でしたが  
このようなデザインに

第4回 1990年 匹見・木のパズル コンペティション



グランプリ  
ジャスト・フィット  
ウィル・ストライボス



3位  
ストラップ・パーツ  
山本 亜紀夫

後のアムールへと繋がる作品  
応募作品は もちろんオール木製

画像や作品そのものはありません  
が この回では 他にも

2位  
スプリット・キューブ  
オスカー・ヴァン・デフェンター

3位 通しゃんせ 平野 良明  
佳作 ナナメチェッカー 岩瀬 平  
佳作 パラロック 室井 忠夫  
佳作 サーキュラ7 原 義勝  
などなど 多くの素晴らしいパズル  
が登場しています

第5回 1992年 匹見・木のパズル コンペティション



2位  
環状線をつくろう  
山本 浩  
画像は後に製品になったもの



3位  
BERMUDA HEXAGON  
ビル・カトラー  
画像は後にトレバー・ウッド氏が  
制作した物

この回では他に

佳作 WOODEN BALL3535 大塚 昭  
佳作 Chiff Hunger Osker van Deventer  
佳作 Holey Squares Cube Trevor Wood  
などなど 海外からの応募も増えてい  
ます



選外ですが  
私の好きなパズル  
色分け二層パズル  
北島 孝二  
画像はいつぞやの  
パーティの交換品

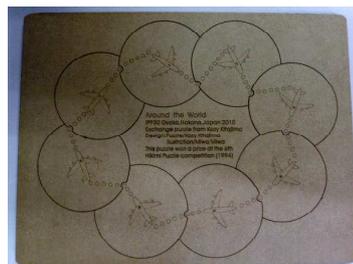
第6回 1994年 匹見・木のパズル コンペティション



グランプリ  
川を渡ろう  
山本 浩  
後にStomy Seasとなる  
パズル



2位  
Anti-Slide  
W. G. H. Strijbos  
マニアックなパズル  
ですが 後に明治キャ  
ラメルに



3位  
アラウンド・ザ・ワールド  
北島 孝二  
葉樹林から商品化 もちろん  
枠には収まっていませんよ



佳作  
Sliding Clock Puzzle  
Jean Claude Constantin  
おおざっぱな動きが  
不思議な感覚のスライド  
パズル